

肉用牛研修会より

肉用牛経営の諸問題

中央畜産会技術主幹 河合豊雄

はじめに

皆さんもすでにご承知の通り、昨年来の肉牛暴落のため、生産者、関係団体から何とかして牛肉を畜産物価格安定法の指定食肉にしようという運動が展開され、農林省がこれを受けて、立案し議会で現在審議中で、予算は五億円が通過した。万一の場合は予備費が使えるので良いが、問題は法律案である。

中央に於て中央畜産会が中心となつて前後七回会合を開いたが、大きな問題点として論議されているのは次の点である。

牛肉輸入を一元化すること

豚は上限価格を越えた場合輸入されるが、牛肉は需要に對して生産は不足するといふ前提にたち、牛肉価格が安定帯の中にあつても、輸入し放出できるしくみになつてゐる。

昭和四八年一六万トの輸入を認め、約半分の輸入枠の券を発売した。この券は一一カ月有効で、四九年にも輸入放出が続き、牛肉価格の低滞を助長する形となつた。そこでやはり牛肉の価格の安定をはかるためには輸入の一元化が必要となる。

対象牛肉をどこにおくか

畜安法による指定食肉になるもう一つの大きな問題は、和牛肉の中、ホル肉の中を対象にするということである。

生産者側から言えば全ての肉を対象としてもらいたいが、そうもいかないのが、農林省としては和牛の中肉を支えれば、それにつれて、上、並も値下りを妨げると考えている。

農協中央会、全農、全酪、それに中央畜産会など各団体の希望価格をまとめたところが、大体同額であつた。すなわち、黒ぬき中、一、四〇〇円以上、乳ぬき中、一、一四〇円以上とすることに意見が一致した。生産費補償方式で要求しているが、各

団体の試算で若干の差がでた原因は素牛価格の差から来ている。当然素牛生産経営が成り立つよう、生産原価をもとにした素牛価格が試算する必要がある。

和牛子牛価格安定価格について

子牛価格安定価格は一九万五千円と決められているが、これで良いかどうかは疑問がある。

和牛生産経営はどれ位子牛が売れるならやって行けるかという調査結果からみると、東北あたりでは二〇万円、広島で二五万、三〇万円ぐらい、宮崎あたりで二五万円平均で売れるなら生産意欲があるということである。

輸入食糧がストップしたら

農林省の試算では四九年度七二七万六〇年一、〇〇〇万ha分土地が必要となる。日本には五六五万haの耕地しかない、一〇七のトラクター、四、五〇〇台で一年に一五〇万haの耕地を作るといふ計算をしているということである。



大内教授の農業問題論から

日本の経済界（主婦連も同じ）は安い食糧なら輸入すれば良いという考えであつた。しかし最近では農業あつての工業というふうになつた。

大内教授は食糧自給力を強めると言われる。米作中心だが、増産ではなく、反収を増加し、浮いた土地を飼料作物に転化する。又大資本の買占めた土地は飼料生産に使わせる。（全国に四万六千haのゴルフ場用地がある）

雑木林も有効化し、飼料作物に使う。自給飼料十畜産半しかない。

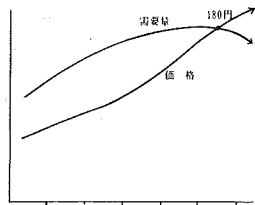
この大内教授のお話しに私は深い感銘を受けた。

全国牛肉生産の動向

枝肉生産量は昭和四八年から始めて牛肉とホル肉との比が逆転し、四九年はそれが更に差が開き、ホル肉が牛肉全体の2/3を占めた。

四八年度牛枝肉生産量
和牛 一〇一、二五五t（四二%）
ホル 一四二、八三九t（五八%）
計 二四四、一九四t
四九年度牛枝肉生産量
和牛 一〇八、三三二t（三四%）
ホル 二〇六、七四三t（六六%）
計 三一二、〇六五t

牛肉価格と需要量の関係



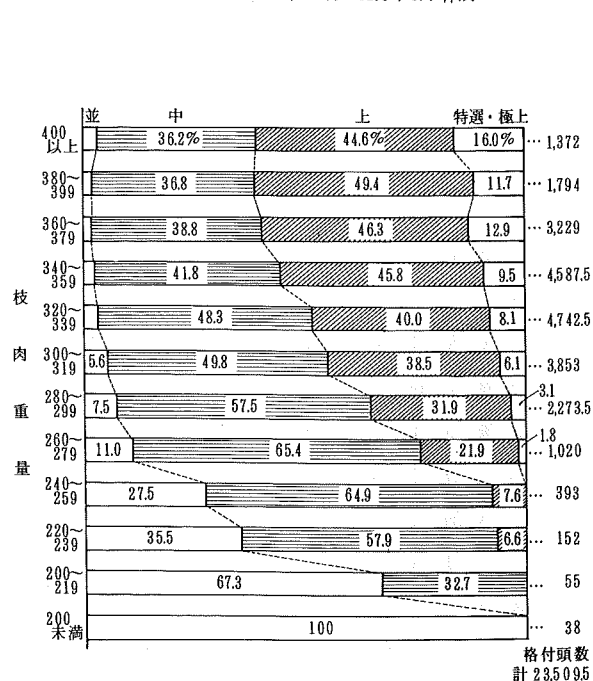
四九年の間の牛肉価格と需要量の推移を見ると上図の通り、牛肉小売価格一〇〇円当り一八〇円を越すと需要量が減少した。

生産者から見ると牛肉は高い程良いが、高すぎると需要が減る。消費者の声を聞いても、二〇〇円になると手が出ないといふ。

生産者の対応策

最近私は伊賀牛として最近名が知られて来た三重県伊賀上野市を訪れ、肥育牛指導者に会つて色々話を聞いたが、その人は自らも肥育をし、その体験にもとづいて指導をしているが、素牛は宮崎県の牛が良いと言う。宮崎の牛には大体但馬の血液が1/4入つていて、サシは平均卅位になり、増体成績も良い。極上以上の出る率は低いが肥育成績はこれが一番良いと言つておられた。

図1 肉専用種去勢肥育牛枝肉重量と格付等級の関係
資料：日本食肉協議会、枝肉格付結果の概要（昭和四八年1月～3月、4月～6月、7月～9月、10月～12月）より作成



四月号目次

- ◎肉用牛研修会より
肉用牛経営の諸問題 河合豊雄：0
- ◎先進事例
大野飼料作物生産組合の活動状況について 安東莊爾：3
- ◎優良事例
平均乳量七〇〇Kg 以上優良母系統群で 山下政道：6
- ◎養鶏試から
鶏の燻製のつくりかた 妹尾文雄：8
- ◎農業共済連から
家畜共済事業について 大月一雄：11
- 盆栽あれこれ 凡 風人：14
- 岡山県畜産関係職員表：15
- ◎最近の話題から

肉専用種の牛枝肉格付成績

年次	性別	牛枝肉格付頭数	牛枝肉規格別頭数					
			特選	極上	上	中	並	等外
昭和47	めす	68370	1,193	6351	26484	28376	4935	531
			17	93	387	422	72	09
	去勢	54688	413	3019	20976	27845	2091	344
			08	65	384	509	38	06
47	おす	591	—	—	—	84	430	77
						142	728	130
	計	123849	1606	9370	47460	56805	7456	952
			13	76	384	459	60	08
48	めす	43,524.5	874	4,789	18,371	16,935	2,142.5	413
			20	110	422	389	49	10
	去勢	43,874	467	2,674	16,561	22,237.5	1,603.5	331
			10	61	378	507	37	07
48	おす	429	—	—	—	104	258	67
						243	601	156
	計	87,827.5	1,341	7,463	34,932	39,276.5	4,004	811
			15	85	398	447	46	09
2カ年の平均	めす	111,894.5	103,873		7,077.5		944	
			928		63		08	
	去勢	98,562	94,192.5		3,694.5		675	
			956		37		07	
2カ年の平均	おす	1,020	188		688		144	
			184		675		141	
	計	211,476.5	198,253.5		11,460		1,763	
			937		54		08	

(注) 下段の数値は割合(%)

肉専用種去勢牛の枝肉重量と格付等級

図一の通り、枝肉重量三六〇kg位迄は枝肉重量の増加とともに格付上位の比率が増加するが、それ以上は重量の増加程には格付等級の上昇は見られない。従って平均出荷適期は枝肉重量三五〇〜三六〇kgとした方が飼料効率の上から有利と考えられるので、指導する人はこの点よく認識してあたられたい。

肉専用種牛枝肉格付成績と品質的欠陥要因

この頃よく値段が下ると格付がきびしくなると言われ、日本食肉協議会に文句が出るそうだが、世界に冠たる和牛肉でありながら、表二の通り約半数が中と並になっている。この原因はどこにあるのか。昭和四八年一月〜二月の間の日食協発表の格付実績をもとにその欠陥要因をさぐるため表三を作ってみた。



肉用牛関係者に望むこと

昭和四八年末以来の牛肉価格暴落による肉用牛飼育者の受けた被害は計り知れないものがある。政策的には遅ればせながら次々と対応策が打出されているが、このような大きな変動期に際して政治の力が如何に大きいかわくは痛切に感じた。今後これを肝に銘じ、関係者は政治に生産者の声を反映させる力、体制を整え、代弁者を議会に送ることが最も必要ではないでしょうか。このことを最後に強調して私の講演を終わります。

(文責 編集者)

(これは三月七日岡山市磨屋町農協会館に於て県畜産会外主催の肉用牛研修会より集録したものである)

大野飼料作物生産組合の活動状況について

先進事例紹介

岡山県津山農業改良普及所

主任 安東 莊 爾

鏡野町の立地

鏡野町は岡山県の北部、苫田郡の南西に位置し、東西約一〇km、南北二・三km、総面積二一・八一km²であります。気候は高冷地に属し年平均気温は一三・二度、年降水量は一三九三mmで山間部に従って多いようです。交通面では、町西南部を南北に走る国道一七九号線が県道六線と連絡し、津山市を経て京阪神市場、大阪市場に通じており輸送の便は極めて恵まれています。なお、中国縦貫自動車道の全面開通に伴う輸送時間の短縮により大消費地との結びつきは強まり農業立地と、その市場性は一層強固なものになる

鏡野町の農業と酪農の位置

農家戸数は二三五四戸で総戸数の八〇・九%を占めておりますが専業農家の比率は一〇・三%で二種兼業農家が大部分を占めています。農業の就業人口をみますと三六三四人で全農家人口の三六・五%にとどまります。このような中で農家所得中に占める農業収入は三三%しかありません。鏡野町の農業生産、ベストテンをみますと表一の通りです。土地の利用は四五年度には農業振興地

表1

	米	ブライ トラ	牛乳	卵	肉用牛 子	肉用牛 肥	工芸 作物	麦類	野菜	豚
規模A頭	1260	千羽 539	800	千羽 900	1,620	150	33	246	36	320
生産量t	4,960	108	2,630	900	670	70	72	950	876	26
粗生産額 百万円	737	266	203	180	124	50	47	43	22	19

S48年度高効率生産団整合計画による

表2

	田	普通畑	樹園地	牧草地	耕地計	草地	山林
町 全 域	1,518	169	38	43	1,768	27	10,386
農振内農用地域	1,239	116	38	43	1,436	27	0

大野飼料作物生産組合結成の背景

鏡野町内には六二戸の酪農家が五三〇頭の乳牛を飼育しており、鏡野町酪農組合を組織しています。酪農組合は乳牛出荷量の増大と併せて牛乳生産費の低減についても努力され、中でも飼料費の低減にだけ節約するために自給飼料の生産確保の問題と取組み別途、地域的に大野と郷芳野飼料作物生産組合の二つを設け、飼料作物生産の省力機械化を促進しています。

飼料作物生産組合としての活動は稲作転換事業にかかる飼料作物作付促進特別事業を取り入れて機械化を図り、作業機械を中心に共同利用組織として活発に共同作業が続けられています。

大野飼料作物生産組合は、大野地区内の水田基盤整備事業がほぼ終り水稲作労働の軽減により飼料作物が出来易くなったこと、水田基盤の整理によって大型作業機の可動が容易となり共同作業がしやすくなったこと、水稲転作奨励金の支給や水田基盤整備事業の夏施行によって夏季における水田の借地が地元において割合スムーズに行なわれてきたこと、大野地

表3 肉専用種去勢肥育牛枝肉格付等級「中」「並」ものの品質的欠陥要因

枝肉の等級	格付頭数	項目の等級	項目別格付延頭数・格付頭数に対する割合			
			均 称 肉 づ き	脂肪付着	肉の色沢	肉のきめしまり
中	10,766.5	中	1,600 (14.9)	3,711 (34.5)	6,268 (58.3)	2,220.5 (20.6)
		並	20 (0.2)	58 (0.5)	43 (0.4)	38 (0.4)
並	1,153	中	462 (40.1)	623 (54.0)	872 (75.6)	503 (43.6)
		並	175 (15.2)	339 (29.4)	502 (43.5)	234 (20.3)

(注) 1. 上段は頭数(単位:頭)、下段は%

2. 中央卸売市場(9)、地方卸売市場(11)、食肉センター(12)の計32カ所における昭和48年1月〜12カ月の格付成績

資料: 日本食肉協会の枝肉格付結果の概要(昭和48年1月〜3月、4月〜6月、7月〜9月、10月〜12月)より作成

付表

機械類の整備状況

4 9 年 次			4 7 年 次			4 6 年 次			設置年次 機種 作業
規模	種	類	規模	種	類	規模	種	類	
2	トラクター					4	トラクター		耕耘作業
1	ストレーク車輪								
2	ロータリー								
1	デスクモアー	2	フォーレージハーベスター			4	フロントモアー		刈取作業
1	リアーモアー								
1	ドロットバー								
1	ダンブトレラー	1	トレラー			1	ダンブトレラー		運搬作業
2	ハイダンブキット								
2	ファームワゴン								
1	マニアスプレッダー					1	ブロードキャスト		糞尿散布
1	全上エレベーター					1	ヒドロストレーク		
1	ヘイペーラー	2	ドッキングローダー			2	ヘイペーラー		乾草 集草 梱包
1	フォレージブローワー	1	ヘイテッダー			1	ヘイメーカー		
2	ドッキングローダー	1	サイドレーキ			1	フロントローダー		
3	ヘイホーク					1	バックレーキ		
2	マニアホーク					1	サイドレーキ		
1	ジャイロテッダー								
1	カウントカッター					1	カッター		截断作業
2	借上げ	1	組合有			1	組合有		機具庫
1,459千円			2,868千円			7,360千円			設置金額

生産物の貯蔵施設が充分でない。

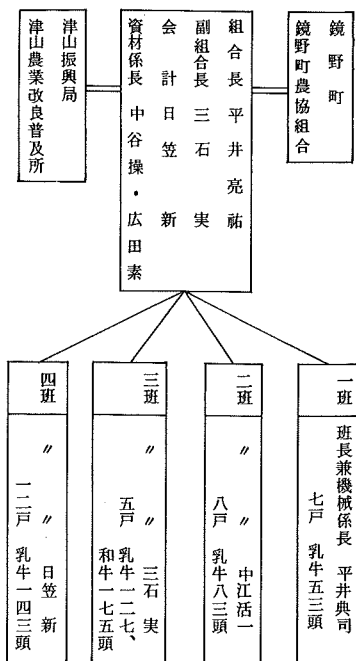
(一) 役員の手当が無く、機掛の償却積立金が少ないこと。
機械利用度を出来る限り多くして、使用料金による組合収入増を図る。
その為には一部、水稲作の賃耕も計画されています。

問題点とその対策

各所に小型サイロは持っていますが、その数も少なく構造も悪いので良質なサイロが作られていません。そこで、飼料作物生産利用合理化事業によって大型のサイロを作りサイロ通年利用による管理の省力化を図るべく町の方にも事業の導入を要望しています。

たわけです。

図1



域は、畑地における飼料作物の作付が少なく総て、飼料作は水田を頼って生産していたこと、今迄一戸平均一〇頭程度の酪農規模でありましたが、近時、酪農規模の拡大を望む酪農家が現れるにつれて、一面では粗飼料の増産と確保が前提条件となってきたこと、この組合は酪農を中心とした仲間意識が強く、組合員の平均年齢も平均四五才前後と働き盛りの人材が揃っていると言った、諸々の条件がととのっている点で強味があると思えます。

組合組織の推移と現状

組合の結成は昭和四十六年八月でした。現在の組合員は酪農家が三戸（搾乳牛二九頭、乳牛肥育二〇頭）と肉用牛経営農家一戸（繁殖牛二五頭、肥育牛一五〇頭）計三二戸です。
組合の組織範囲は、鏡野町、和田、小座、土居、円宗寺、布原、古川、瀬戸、伊勢領の八部落にまたがった割合平担でしかも属地的にまとまった地域で組織さ

れ、中でも活動の効率化をねらって、もよりの地域別に四つの小集団を作り共同作業がやり易い仕組を取っています。組合の構成を示めしますと図一の通りです。
組合としての資産、即ち施設や農機具の所有状況は付表の通りです。施設や機械は飼料作物作付は促進特別事業によって年次別に整備されその合計事業金額は二四八二万円になっています。年毎に行いました機械導入について事業費の1/2は補助金をいただき、残り1/2に対して、その内八割は組合として総合農協の厚意により農業近代化資金の借入れを行ない残る二割の自己負担金は組合員から一戸当り一五〇円の平等割と、その年の飼料作物栽培面積割との二本立て賦課金を算出し調達されました。一方、トラクターは町が行っている農機具共済保険に加入し更新時の便を図っており、その共済の掛金や近代資金の支払金は、利用料で支払っています。

組合活動の内容

総会は毎年四月上旬に開催し役員会は年間四〜五回程度は行ない、研究会は慰労を兼ねて年一回の先進地視察をされています。

飼料作物の栽培に対する活動は、水田借地による共同作業と大型作業機による栽培部分作業の受委託を行っており本年度の飼料作物栽培の実績は表三の通り

作期別	夏作 ソルゲ トウモロコシ スーダン	7割 割1割	冬作 レンゲ イタリ カブ	5割 割1割
組合員個々の 飼料作物によるもの	9.41ha		9.00ha	
組合員個々の 畑地作付によるもの	25.38ha		46.48ha	
水田借地による 共同栽培によるもの	7.74ha		7.74ha	
合 計	42.53ha		63.42ha	

表3

大型機械の利用料は次の通りです。

耕転作業	一〇a当り二〇〇〇円
刈取作業	一〇〇〇円
糞尿散布	二〇〇〇円
集草作業	一〇〇〇円
運搬作業	一時間当り五〇〇円
碎断作業	一t当り四〇〇円

組合の機械は総て班毎のオペレーターが使い利用料はオペレーターの日当が含まれています。オペレーターは組合から一日当り（八時間）四千円の日当が支払れており、その他機械の燃料費、修繕費等も一括組合から利用徴収金の中で支払れます。

本年度の飼料作物栽培面積は一〇五・九五haであり、この組合での年間総必要TDN量は一一〇〇tに対し生産されたTDN量は七一tとなり自給度は六四・六%と計算され、まあまあの成績が出

(三) 生産される自給飼料の自給度がまだまだ低い。

必要養分量に対して生産不足分は野草や稲わらに頼っています。近年ではコンバインやバインダーの普及につれて、稲わらも思うように畜産家が入手できなくなりました。そこで飼料作物生産の単位収量を極力向上させなければなりませんので地域内に生産改善展示場も設けて栽培改善の一助とします。

(四) 共同借地水田が転作奨励金の打ち切りにより五一年からは少なくなるといふ必要があること。

夏期借地が減少すれば、冬期間の借地を増やすと同時にレンゲ作をイタリアン早生系の導入によって置替えて生産量を増す。

(五) オペレーターの人材が少なく、その技術度も低い。
オペレーターは現在八名にすぎないので、組合内で養成し、せめて一〇名位は確保する。

(六) 耕種農家や近隣地生産組合とも連携して組合活動の健全な発展を図る。
糞尿や耕転作業と、稲わらとの交換問題は農協とも連絡を取り仲介役を計画されており、なお、近隣の生産組合とも連携して飼料作物生産振



最近における農業労働の老令化、婦女子化に伴ってますます生産力が低下しようとしています。これに対処して大型農業機械の導入や農作業の共同と受委託は、生産組織の育成、強化が図られる中で、強力に伸ばさなければなりません。鏡野町での大野飼料作物生産組合の活動が御参考の一助になれば幸いです。

興対策事業を行ない作付の増加を図っています。

優良事例紹介

平均乳量7,000kg以上

優良母系統群で

高粱農業改良普及所

成羽支所 技師 山下 政道

はじめに

酪農が規模拡大のために多頭化が進められて既に十年を経過したのであるが、その経営成果から見ても増頭によって経営が安定した農家ばかりではなく、困難な経営で困っておられる農家もみかれます。

このような農家では共通的な問題として、乳牛個体の斉一性が低下しており牛群が揃いバラツキが多くなっています。過去には各農家の牛群には一見して特徴がありましたが、現状ではその特徴が見られなくなり体型的にも、また大きな能力からも揃い、体質的にも軟弱で強健性も劣っており牛乳生産量からもまた飼養管理を省力化する点からも不利で経済効果の低い牛群が多くなっているということでもあります。

このような牛群の平均一頭当りの産次数は二・三〜二・五産程度で極めて若い牛群になっています。かつての酪農経営では八産や一〇産の牛が各農家にいたものでありますが近頃は姿を見ることが困難になりました。三産までに更新される牛が多くなったということでもあります。貴重は乳牛資源の損耗は大きく、酪農経営の合理化からも乳牛条件は悪化しています。

一面経営内容の安定している優れた農家の牛は平均産次も高く二・八〜四・〇

程度で、大きさも六〇〇kg前後で体型、能力が揃っており牛群の中には二〜三系統の母系統が飼養されており、牛群としての斉一性がありその良さが感じられるのであります。

乳牛は酪農経営の基本であることはご承知のとおりであります。多頭化により急速に増頭してきたのでありますが、過去十年間の結果を振り返って見ますとき、もう一度経営の中にいる牛を検討して見る時期にきていると考えられます。増頭にかわって質的な拡大（強化）を推進しなければならぬことが痛感されます。

山下博賢氏の例

川上郡成羽町小泉

地域の概況

成羽町の小泉は旧中村の一角に位置して地勢は急傾斜地が多く起伏にとみ複雑な地形であります。標高三〇〇〜五〇〇mの準高台地域で農業生産基盤はよくなく、労働生産性の低い処であります。酪農家は八戸で七〇頭と経営地域は小さい地域であります。

山下氏の経営概況

山下氏の経営は複合的な経営で夫人も熱心に努力されています。

と考えられます。

山下博賢（ひろよし）氏の経営概況

	規 模	備 考
水 田	60 a	作付45a, 転作15a
畑	3 a	
飼 料 畑	120 a	
山 林	600 a	
成 牛 頭 数	7 頭	
育 成 牛 頭 数	3 頭	
乳 量 (49年度)	52,924 kg	3 回搾乳 (49.4 ~ 50.3)
購入飼料代 (49年度)	1,955,160 円	(49.4 ~ 50.3)
牛 乳 販 売 代 金	3,923,521 円	(49.4 ~ 50.3)
平 均 脂 肪 率	34 %	
平 均 産 次 数	35 産	推算による

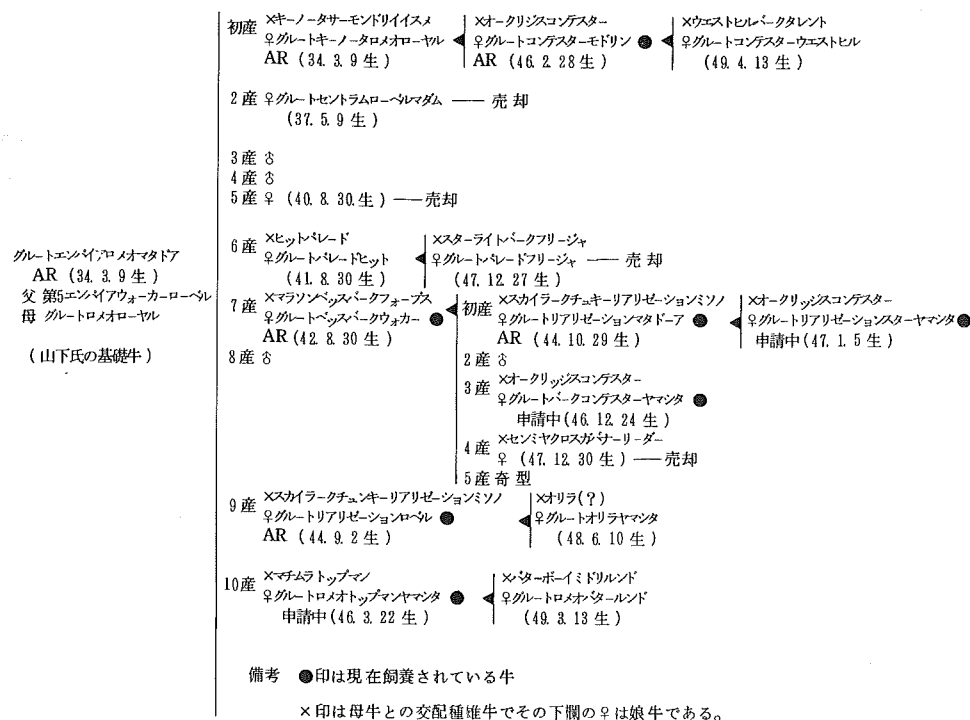
母系統群の特徴

一、一般的な外観は体積が豊かで均り合のよい牛で品位がある。体重は平均的に見て六三〇kg程度で首じまりがよく、体力がある。

二、体型上の美点は体上線が強く平直で腰、尻の巾があり、乳房の付着形状も良好で後軀が優れている。

三、泌乳能力は毎年七、〇〇〇kg以上の泌乳があり四九年四月から五〇年三月（三月末二週間は推定）までは一頭当り七、五六〇kg産したことになる。以上のようにこの牛群は一母系統で遺

山下氏の母系統図



牛の健康,

緑の牧草は

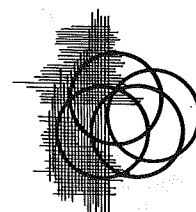
タンカルで良い草を!

効めの早い タンカル肥料

持続性のある 土改1号, 2号

足立石灰工業株式会社

岡山県新見市足立 TEL (086788) 代表 1 番



養鶏試験場のページ

鶏の燻製のつくりかた

技師 妹尾文雄

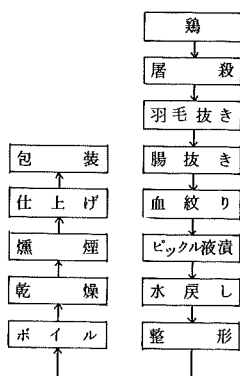
家庭で作れます

読者の皆さんは鶏の燻製をお食べになられたことがありでしょうか。その味は人により好き嫌いが多少ありますが、子供から大人まで親しめる味です。殊にお酒の好きな方にとっては絶品の肴として、その美味を楽しむことができるでしょう。

一般に、鶏の燻製は大量には市販されていません。製造するのに時間と手間が掛り過ぎおのずと製造原価が高くなるので製品として高価なのがその理由でしょう。

そこで、その作り方は、さほど難しいものでもありませんので、皆さんも自家製の燻製鶏が賞味できるようにと思ひまして、その製法についてなるべく詳しく

くお知らせすることにします。まず、図によってその製法を説明しますと次のとおりです。



一、材料鶏

鶏は生体重が一・七kg程度のものが好ましく、この点から白レグ系が最もよい。また、体脂肪の付着の多いものは料理も面倒な上、脂肪への味付けが悪いのであるべく脂肪の付着の少ないものが

鶏の上下の入れ替えをした方がよい。

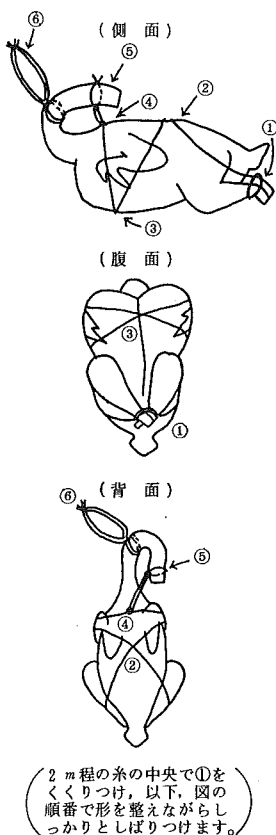
水	一口	一口	一口
食塩	二〇	二〇	二〇
硝石	〇・一	〇・一	〇・一
香料	〇・八	〇・八	〇・八
味の素	少量	少量	少量
砂糖	三	三	三
	度	度	度
	比	比	比
	鶏の七〇%程	鶏の七〇%程	鶏の七〇%程

七、水戻し

水戻しは肉内部の食塩濃度を均一にすることが目的で、ビックル漬の終えたものを冷水中で一〇〜二〇分程度浸して塩抜きをします。この際に、体表面や体腔中を念に整理しておきますと製品の

八、整形

整形の目的は翼、脚、頸部を胴体に接合させて外形を整えるためです。次の過程のポイルによって蛋白質は固まるので



整形が悪いと製品の外観が良くなりません。整形の方法は図のように糸(タコ糸)のように強いものがよろしい)でしばりつけます。この際に、別に頸部に輪状の吊手を作り、燻煙の時に竹に通して吊します。

九、ポイル

ポイルは殺菌が主目的です。したがって、低温殺菌を行うわけですが、要は肉の最中心部を六三度で三〇分程度加熱すればよろしい。そのためには湯温を七〇度程度にして、七〇〜八〇分程度煮ます。必要以上に湯温を高くしたり時間を長く掛ければそれだけ風味と栄養分を損失するばかりでなく、外観をも悪くします。肉の中心部まで温度が充分通れば鶏は湯面に浮き上って来ます。この際、鶏は蛋白質が固まって膨張し、ポイル以前のものと見違えるくらいにみごとな外観を呈します。

ポイルが終わると冷水中に一〇分程度浸して冷却します。

よろしい。

二、屠殺

鶏は一昼夜絶食して屠殺します。放血は完全にできるように、頸動脈を切断します。

三、羽毛抜き

一般には湯抜き法で行います。六八度の湯中で二〇〜三〇秒程度ゆり動かしながら浸します。親羽が容易に抜けるようになったら湯から引き上げ、翼、尾、背、腹、胸、頸部の順で羽毛をす早くこすりあげるようにして抜きます。羽毛抜きが終わると、頭と足をはねて水中で冷却します。

四、腸抜き

まず、肛門の周囲を腸を破損しないように注意してナイフで円く切り抜きます。次に、頸部の皮膚を頸根部まで充分にむき、気管と食道を指先で剥離し、素のうを皮膚から剥離しておきます。次に、肛門部から手先を挿入して指先で内臓と体壁を完全に切り離しておいて、筋肉を指間に挟み腸その他を掌に軽く握り込み徐々につまみ出せば内臓を一括抜き取ることができます。この際、肺臓と腎臓が残りますので再度剥離するように注意してく

五、血絞り

血絞りの主な目的は残留血液の排除、防腐、味付け、発色です。材料鶏の重量の三%の食塩と〇・一五%の硝石(硝酸加里)を混合し、材料鶏の体表面と体腔中によく擦り込みます。次にざる等に入れて重石を乗せて一昼夜放置します。この間、食塩は残留血液の絞りと同時に肉中に入り込んで味も付きます。防腐力もできます。硝石は筋肉をピンク色に発色させます。ただし、硝石は使用量が多過ぎると害になりますので注意してください。

六、ビックル液漬

血絞りが終わると、味を充分つけるために次表のような配合割合の液(ビックル液)に水温一〇度以下の状態で漬込みます。

香料はコショウを主体にし、その他二〜三種を配合するのがよろしい(例えば、コショウ五〇%、オールスパイス二五%、ナツメグ二五%)。諸材料を水に溶かし、一度煮沸殺菌した後に、一〇度以下に冷却して桶に移し、血絞りの終わった鶏を漬込み、重石を乗せて三〜七日間放置します。漬込み中に一回材料

牛乳の20%増産の秘訣は

蚊・蠅のいない好環境から

■本品はピレトリンだけを含有、問題になったDDT, BHC, ドリン等の塩素系薬剤は一切含んでおりません。従って牛の健康をそこなわずしかも牛乳中にも毒性が検出されません。

お求めは所属の組合へ



DAIRY 酪農かとりせんこう

豊年薬品商会

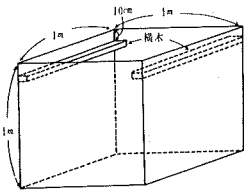
大阪市住吉区東加賀屋町3-5-2

電話 大阪 06 (671) 5662 (代表)

郵便番号 558

十、乾燥および燻煙

この作業は一般には燻煙室という特殊の室を用いて行いますが、家庭で行なう場合はベニヤ板等で簡易燻煙箱をつくってもできます。次図のような上下の開いた箱でよろしい、また、それに合うように一枚の蓋も作ります。



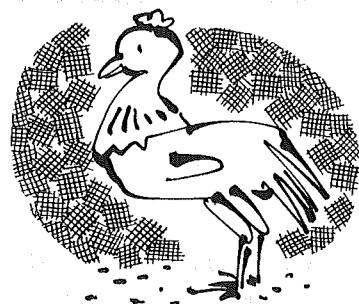
この箱は、ベニヤ板の厚さ10mm、長さ100cm、幅50cm、高さ50cmで作ります。蓋は、長さ100cm、幅50cm、高さ50cmで作ります。箱の内部は、薪を敷き、薪の上に鶏を置き、薪の燃焼による煙で鶏を燻煙します。

まず、庭に直径五〇cm、深さ五〇cm程度の穴を掘ります。その中に二〜三kgの炭火を入れて前記の燻煙箱を置きます。材料鶏は一m程の竹に吊し燻煙箱の横木に竹を掛けて乾燥します。約一時間程度乾燥すればよろしい。この目的は、ポイル後の材料鶏の体表面は湿潤しており、この状態ではいくらか燻煙しても煙が肉の内部に浸りませんので、外表面を乾燥させて多孔質とし、煙の入り易い状態にするわけです。

出易い状態にした上で蓋を閉めます。この際、箱の下端は空気の流入がありますと、薪が発火する恐れがありますので、土で覆っておきます。また、蓋は重石等で固定しておきます。燻煙時間は薪の種類によって、材料鶏の皮膚への着色の度合いが違いますが、着色の度合いをみればよいわけですが、さくら材を用いる場合が最も早く五時間程度で燻煙できます。その他の燻煙材を用いる場合は八〜一〇時間程度掛ります。したがって、燻煙を開始した後、二〜三時間経って一度着色の程度を調べ、燻煙を続ける必要がある場合は新たに半束程度の薪を炭火の中に入れ、蓋を閉めて燻煙を継続します。このようにして、二〜三時間毎に着色の程度と薪の状態をみて燻煙します。着色が悪いからといって、あまり長時間燻煙を続けると、肉の風味が悪くなりますので適当に燻煙を打ち切ってください。

燻煙が終了しますと、空气中で冷やした後、整形に使用したタコ糸をはずして表面を乾布でよく拭きます。これで鶏の燻煙はできあがりです。すぐに食べない場合は、ポリエチレン等で包装して冷蔵庫または通風のよい冷暗所で貯蔵します。保存性は冬期で一〜二か月程度です。

以上、鶏の燻煙のつくりかたについてお知らせしたわけですが、何はともあれ、一度自家製の燻煙鶏を作ってご賞味下さいれば幸いです。



農業共済連のページ

家畜共済事業について

家畜課長補佐 大月 一雄

家畜共済事業の加入推進、事故防止等々その運営についてはご配慮、ご尽力を頂いておりますが農業災害補償法に基づく家畜共済事業も制度発足以来種々変遷を加えてまいりました。

家畜共済診療点数表の改訂について

一、往診料
(一)自動車代、燃料費等の上昇による引上げ。

現行片道四軒までがB種二九点を四九点にA種一七点を二二点とし四軒をこえる場合はB種に七点を一三点A種に五点を九点に改め加算する。

(二)積雪地帯の往診コスト増に対処して往診料を加算

豪雪地帯対策特別措置法第二条第一項の指定地域は点数表の一五頁から一八頁に掲載されているが岡山県の指定地域は新見市、大佐町、神郷町、湯原町、八束村、川上村、美甘村、新庄村、中和村、

津山市、加茂町、阿波村、富村、奥津町、上斎原村、勝北町、奈義町、勝田町、大原町、東栗倉村、西栗倉村である。

これらの地域は十二月一日から翌年三月三十一日までの期間に往診した場合B種、A種ともに二点を加算する。

二、B・I-A種点数

諸物価、人件費等の高騰は診療所の経営を圧迫し、運営上不安定な要因となる。共済掛金料率の改正と併せて掛金標準率乙の算定基礎ともなるので、診療所経営内容をとりまとめた結果、平均的指数を用いて得た数値を引上げ率とした。点数表の種別別に引上げ率は異なるが平均七五

昭和五十年年度は制度の一部改正、共済掛金率等の改正等がおこなわれます。概要を申し述べて更に皆様の一層のご協力をお願いする次第です。

十一、仕上げ、包装

燻煙が終了しますと、空气中で冷やした後、整形に使用したタコ糸をはずして表面を乾布でよく拭きます。

これに食べない場合は、ポリエチレン等で包装して冷蔵庫または通風のよい冷暗所で貯蔵します。保存性は冬期で一〜二か月程度です。

以上、鶏の燻煙のつくりかたについてお知らせしたわけですが、何はともあれ、一度自家製の燻煙鶏を作ってご賞味下さいれば幸いです。

%アップとした。

三、指導料の給付

診療の効果を高め、飼養法、管理法、授精等の指導を病傷給付の対象とした。

(一)対象疾病は卵巣疾患(卵巣発育不全、

(参考) 現行の薬価基準表との比較

	計	新規の	の	計	計
注射薬	100.0	3.6	4.8	70.4	21.2
内用薬	100.0	5.0	9.2	63.0	22.8
外用薬	100.0	1.9	28.2	61.2	8.7
注入薬	100.0	3.9	6.8	50.5	38.8
計	100.0	3.7	8.0	66.3	22.0

卵巣のう腫、黄体のう腫、卵巣静止)とする。

(二)適用条件は第三診以後一診察経過につき一回とする。

(三)指導書の交付。

四、区分の廃止

現行点数は大動物と中動物に区分していたが、往診、検査、処置、手術等の行為に要する時間等の配慮を加え、区分を廃し同一点数の適用とした。

今回の改訂点数は五十年四月一日施行適用とした。

五、薬価基準表の改訂

新種医薬品の開発、薬価の動向等に対応して種別の追補、変更、削除のうえ、五十年四月一日から適用とした。

たゞし、九二頁の第五部については六月三十日迄の適用である。

家畜共済掛金標準率等の改正

昭和四十二年度に包括共済(一農家全額加入)になってから、三年ごとに改正されることになり四六、四七、四八年度の三カ年の危険率の実績に基づいて五〇年度の率が設定された。(岡山県の各地域の料率は別表のとおりである。)

(一)共済掛金標準率乙は診療所経営の主要人件費部分という性格から上限(限度率)と下限(標準率)を設定した。

(二)病傷給付対象共済金額の引き下げ、畜価等の高騰に伴ない、全国的に共済金

中国物産株式会社
笠岡市笠岡 TEL 08656 ② 3154

フレーク飼料

- 肥育牛・乳牛用に抜群
- とうもろこしを蒸煮し澱粉をアルファ化した肥育牛、乳牛の新しい飼料です。



昭和50年度家畜共済掛金率等

表3 包括共済対象家畜の種類 乳牛の雌

(%)

料 率 単 位		共 済 掛 金 率							掛 金 標準率	乙 標準率	乙 限度率	病 傷 給 付 限度率	適 用 組 合 等 名
地域 番号	地域名	掛金標準率甲			掛金率 乙	掛金標準率丙		合 計					
		死 産	病 傷	計		死 産	病 傷						
1	1 倉 敷 笠 岡	3.1	4.1	7.2	6.0	0.03	0.07	13.3	13.3	6.0	6.6	11	倉敷市、早島町、清音村、山手村、船穂町、総社市、真備町、総社市昭和
2		3.1	4.1	7.2	6.0	0.03	0.07	13.3	13.3	6.0	6.6	11	金光町、鴨方町、寄島町、里庄町、笠岡市、矢掛町、井原市
	2 笠岡北	2.9	2.7	5.6	5.0	0.03	0.07	10.7	9.5	3.8	6.6	11	美星町、芳井町
3	3 高 梁 新 見	3.4	2.7	6.1	4.8	0.03	0.07	11.0	10.1	3.9	6.6	11	高梁市、有漢町、成羽町、川上町
		3.4	2.7	6.1	4.5	0.03	0.07	10.7	10.1	3.9	6.6	11	賀陽町、北房町、備中町
4		3.4	2.7	6.1	5.5	0.03	0.07	11.7	10.1	3.9	6.6	11	新見市、大佐町、神郷町、哲西町、哲多町
5	4 勝 山	3.2	2.6	5.8	4.4	0.03	0.07	10.3	9.5	3.6	6.6	11	勝山町、落合町、湯原町、久世町、美甘村、新庄村、川上村、八束村、中和村
6	5 津 山	3.5	3.7	7.2	6.0	0.03	0.07	13.3	12.8	5.5	6.6	11	津山市、加茂町、阿波村、鏡野町、富村、奥津町、上斎原村、旭町、久米南町、久米町、中央町、備前町
7	6 岡 山	2.9	3.7	6.6	6.0	0.03	0.07	12.7	12.1	5.4	6.6	11	岡山市、御津町、建部町、加茂川町、呂久町、長船町、牛窓町、藤田村、玉野市、藤崎町、赤坂町、瀬戸町、山陽町、赤坂町、熊山町、吉永町、備前市、日生町、和気町、佐伯町
8	7 和 気	3.6	3.4	7.0	6.0	0.03	0.07	13.1	12.1	5.0	6.6	11	勝田町、勝央町、奈義町、勝北町、大原町、東栗倉村、西栗倉村、作東町、美作町、英田町
9	8 美 作	3.6	4.2	7.8	6.1	0.03	0.07	14.0	14.0	6.1	6.6	11	

表4 共済目的の種類 肥育牛

(%)

料率単位		共 済 掛 金 率							掛 金 標準率	乙 標準率	乙 限度率	病 傷 給 付 限度率	適 用 組 合 等 名	
地域 番号	地域名	掛金標準率甲			掛金率 乙	掛金標準率丙		合 計						
		死 産	病 傷	計		死 産	病 傷							
1	1 倉 敷	3.1	1.0	4.1	2.0	0.03	0.07	6.2	5.9	1.7	2.5	8	倉敷市、早島町、清音村、山手村、船越町、総社市、真備町、総社市昭和	
2		笠 岡	3.1	1.0	4.1	2.0	0.03	0.07	6.2	5.9	1.7	2.5	8	金光町、鴨方町、寄島町、里庄町、笠岡市、矢掛町、美星町、井原市、芳井町
3			高 梁	3.1	1.0	4.1	2.0	0.03	0.07	6.2	5.9	1.7	2.5	8
4	2 新 見	3.1	1.0	4.1	2.0	0.03	0.07	6.2	5.9	1.7	2.5	8	新見市、大佐町、神郷町、哲西町、哲多町	
5	3 勝 山	3.6	1.4	5.0	1.7	0.03	0.07	6.8	6.8	1.7	2.5	8	勝山町、落合町、湯原町、久世町、美甘村、新庄村、川上村、八束村、中和町	
6	4 津 山	3.6	1.4	5.0	2.0	0.03	0.07	7.1	6.8	1.7	2.5	8	津山市、加茂町、阿波村、鏡野町、富村、奥津町、上斎原村、旭町、久米南町、久米町、中央町、備前町	
7	5 岡 山	2.7	0.8	3.5	2.0	0.03	0.07	5.6	5.3	1.7	2.5	8	岡山市、御津町、建部町、加茂川町、呂久町、長船町、牛窓町、藤田村、玉野市、藤崎町、赤坂町、瀬戸町、山陽町、赤坂町、熊山町、吉永町、備前市、日生町、和気町、佐伯町	
8	6 和 気	3.6	0.7	4.3	2.0	0.03	0.07	6.4	6.1	1.7	2.5	8	勝田町、勝央町、奈義町、勝北町、大原町、東栗倉村、西栗倉村、作東町、美作町、英田町	
					2.2			6.6						
9	7 美 作	3.5	1.5	5.0	2.0	0.03	0.07	7.1	6.8	1.7	2.5	8		

共済連
改善事項

(一) 前回(四七年)の点数改訂で初診料は病傷給付外となつて農家負担となつていた。共済連直営診療所の診療にかゝるものの初診料は三〇〇円と定めていたが、今回の点数改訂(技術料七五%アップ)で五〇〇円と定め、開業医、その他の団体等についても県下一律に五〇〇円とするよう協力を依頼した。
(二) 牛価の高騰、点数の改訂等病傷にかゝる診療費も高額となるので、共済加入金額を一回あたり一五万円ないし二〇万円の達成に努める。

種 豚	一般馬	種肉雄用牛種	種肉雌用牛種	肉用雄用牛種	肉用雌用牛種	肥育牛	乳牛の雌	の共済目的
加入金額に対して								現行
一五	八	八	六	六	六	九	一	改正
一三	七	九	八	八	八	一	一	

(参考) 農家共済掛金の算出方法

(共済金額×掛金標準率)×国庫負担割合=国庫負担額
(共済金額×共済掛金率)-国庫負担額=農家共済掛金

病傷給付限度額の算出方法

共済金額又は病傷給付対象金額×共済目的の種類別の限度率=農家年間病傷の給付額

(%)

共済目的の種類	共 済 掛 金 率							掛 金 標準率	乙 標準率	乙 限度率	病 傷 給 付 限度率	適 用 組 合 等
	掛金標準率甲			掛金率 乙	掛金標準率丙		合 計					
	死 産	病 傷	計		死 産	病 傷						
一 般 馬	11.3	1.5	12.8	2.0	0.02	—	14.82	14.82	2.0		7	岡山県の地域一律
種 豚	8.8	2.2	11.0	2.6	0.02	—	13.62	13.62	2.6		13	
乳用種雌牛	11.9	0.5	12.4	0.8	0.03	0.07	13.3	13.3	0.8	4.7	8	
肉用種雌牛	3.4	0.7	4.1	1.1	0.03	0.07	5.3	5.3	1.1	4.7	9	
種 雄 馬	3.7	0.3	4.0	0.5	0.02	—	4.52	4.52	0.5	3.5	7	

表2

共済目的の種類	包括共済 対象家畜の種類	病傷給付 対象共済金額の 限度額	国庫負担 限度額	国庫負担割合			賦課金		備考
				区分	期首 加入頭数	割合	金額別	頭数割	
成乳牛	乳牛の雌	円 400,000	円 155,000	1	1～2頭	$\frac{2}{5}$	%	円 4.5 50	
育成乳牛				2	3～49頭	$\frac{1}{2}$			
				3	50～	$\frac{2}{5}$			
				4	特定者	$\frac{1}{3}$			
肥育牛	肉用牛	円 400,000	160,000	1	1～39頭	$\frac{1}{2}$		2.5	
その他の肉用牛			(特) 320,000	2	40～	$\frac{2}{5}$			
一般馬	種雄馬以外の馬	円 400,000	円 239,000			$\frac{2}{5}$	4.5		
種豚	種豚	円 400,000	円 34,000			$\frac{1}{3}$	4.5		
乳用種雌牛		円 400,000	円 724,000			$\frac{2}{5}$	4.5		
肉用種雌牛		円 400,000	円 333,000			$\frac{2}{5}$	4.5		
種雄馬		円 400,000	円 1,645,000			$\frac{2}{5}$	4.5		

図書紹介

「乳牛飼養管理の基礎知識と
疾病予防について」

乳牛の疾病の発生予防を図るため、飼養管理技術の反省を促すことを目標としている。ともすれば省力化、省略化となり、ひいては生産性の低下をまねいている。そこで、この指導用テキストに経営のための基礎技術を、写真二三枚、図六二枚を用いて網羅した。

定価三〇〇円 送料一四五円

「乳牛の改良」

乳牛の改良は産乳量の増加につながり経営の重要なポイントである。改良繁殖の知識と実際問題を加えたこのテキストは、むづかしい遺伝の関係を改良繁殖の実際を判り易く解説し、酪農家の実際に役立つものにしてある。

定価三〇〇円 送料一一五円

「ビール粕の利用」

ビール粕の適正給与方法、ビール粕の特性、利用法等についてのテキストである。

定価二五〇円 送料七〇円

「自給飼料のすべて」
乳用牛、肉用牛等の草食家畜は、栄養生理上の面からも、また経営の安定のためにも、粗飼料の生産拡大が必要である事例等もとりあげてかかれていた。

定価九五〇円 送料一一五円

畜産係	飼料係	酪農係	養鶏係	課	職
技主係 師任長	技主係 師任幹	主係 任長	技主係 師任幹	技運主 術事幹	主構 造改 善幹
有山池馬堤 富本田場 敬洋勉克兼利	井遠山原岩 上藤本井 史茂一滋	磯内石三 山藤田村 旭照正剛	松植加服 井月賀部 敏修徹剛	安難稲黒 藤波本住 実欣和勝	三三三 室昌義 渡明喜
大阪家畜疫性鑑定所	畜産公社	中国四国酪農農大 衛生係			職
主技主主 任師任幹	技主主 師任事	技主主 師任事	主主主 任幹任	技主主 師任幹	主主主 任幹任
小山泰河藤長 山野田原江 亘好治若勘 博茂彦次郎	名智牧小大 越和野郷森 志正充文忠 郎正伸雄逸	尾尾長大百赤新奥湯日宇有永難北 崎崎崎田野木田新田淺笠山安井波野 厚一敏清三夫正一郎進重和肇仁 一彦志勇大正進雄男仁	花房敦生	氏名	

酪農試験場	養鶏試験場	職
研究員 養豚部長 研究員	研究員 研究員 研究員	研究員 研究員 研究員
井上木本小沢 部寛重肇清一郎	岩川白石岩井 大良吉大二	守屋三宅楠尾 典律卓卓彦
田西高片角海狩 中友塚岡田野野 邦次郎正政康	金伊塚川光西柴 山藤本西井田田	伊藤章昭一武夫 述史章昭一武夫
勝英津山真庭 技主係技主係技主係 師任長師任長師任長	阿新高梁井笠局倉敷東備岡山 技主係技主係技主係技主係技主係技主係 師任長師任長師任長師任長師任長師任長	氏名

倉敷センター	井笠	東備センター	岡山	職
主長	主長	主長	主長	主長
小谷古谷野末光 恂一	大石長吉山口 俊之旭公士	石井芳谷光畑 達男陽一	石井芳谷光畑 達男陽一	氏名
勝英センター	津山	真庭	阿新	高梁
技主次 師任長	技主次 師任長	技主次 師任長	技主次 師任長	技主次 師任長
原草井浦岡 田刈上上本	江口北川栗原 藤三男	藤三男	藤三男	藤三男
氏名				

岡山県畜産課職員表

試験場

地方振興局 畜産関係

家畜保健衛生所

表 5. 共済目的の種類 肉用牛

料率単位		共 濟 掛 金 率							掛 金 標準率	乙 標準率	乙 限度率	病 傷 付 給 限度率	適 用 組 合 等 名
地域 番号	地域名	掛金標準率甲			掛金率 乙	掛金標準率丙		合 計					
		死 傷	病 傷	計		死	傷		病	傷			
1	倉敷	1.4	0.5	1.9	2.0	0.03	0.07	4.0	3.4	1.4	2.5	8	倉敷市、早島町、清音村、山手村、船穂町、総社市、真備町、総社市昭和
2	笠岡	1.4	0.5	1.9	2.0	0.03	0.07	4.0	3.4	1.4	2.5	8	金光町、鴨方町、寄島町、里庄町、笠岡市、矢掛町、美星町、井原市、芳井町
3	高梁	1.4	0.5	1.9	1.8	0.03	0.07	3.8	3.4	1.4	2.5	8	高梁市、有漢町、賀陽町、北房町、成羽町、川上町、備中町
4	新見	1.3	0.7	2.0	2.0	0.03	0.07	4.1	3.5	1.4	2.5	8	新見市、大佐町、神郷町、哲西町、哲多町
5	勝山	1.3	0.7	2.0	1.5	0.03	0.07	3.6	3.5	1.4	2.5	8	勝山町、落合町、湯原町、久世町、美甘村、新庄村、川上村、八束村、中和村
6	津山	1.2	0.5	1.7	2.0	0.03	0.07	3.8	3.2	1.4	2.5	8	津山市、加茂町、阿波村、鏡野町、富村、奥津町、上寄原村、旭町、久米南町、久米町、中央町、備前町
7	岡山	1.2	0.5	1.7	2.0	0.03	0.07	3.8	3.2	1.4	2.5	8	岡山市、御津町、建部町、加茂川町、久米町、長船町、牛窓町、瀬崎町、藤田村、吉野市
8	和気	1.2	0.5	1.7	2.0	0.03	0.07	3.8	3.2	1.4	2.5	8	瀬戸町、山陽町、赤坂町、吉井町
					2.2			4.0					熊山町、備前市、日生町、吉永町、和気町、佐伯町
9	美作	1.4	0.8	2.2	2.0	0.03	0.07	4.3	3.7	1.4	2.5	8	勝田町、勝央町、奈義町、勝北町、大原町、東栗倉村、西栗倉村、作東町、美作町、英田町

盆栽あれこれ 盆風人

植替（うえかえ）

盆栽の姿をながめることばかりでなく、また盆樹の生命力維持を忘れてはいけな。鉢に植えられた盆樹の年がたつと土の老朽化、または根が鉢内にびっしり張りめぐり、保水力がなくなり維持管理が困難になってくる。

鉢の穴から根がはみだしてくと植替をするようにする。

保水力のある状態の用土のうちは、肥料等をおぎなうて盆樹の生長による樹姿に合う鉢うつりを求め、次に植替を考えねばならない。

植替を必要とする条件

- 一 用土が悪くなったとき
- 二 保水力が悪くなったとき
- 三 造形的にすぐれた図がらが見出されて新しい感覚の鉢うつりが要求されたとき

たびたびの植替をする根の損傷をきたすので細心の注意と完全な植替技術を必要とする。

植替をしないときの弊害

。灌水の回数を多くしなければいけな

い。

- 。保水力がなくなる。
- 。鉢内の根の中心部が乾燥状態になる。
- 。病害にかかり易い。
- 。枝枯れなどがおこりやすい。

植替作業の基本

。用土から微量要素をとり入れる。

。用土はサツキを除いては山砂（花崗岩の風化した砂）を用いる。このとき微粒状のものは除く。

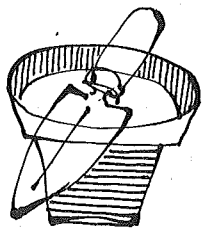
。松類の用土は山砂三、四、赤土五、黒土一、二。

。上根を整理し、植えつけるべき体勢にととのえる。

。鉢の大きさに対して前後を調整してから左右の位置を定め、勿論盆樹の正面をさめる。

。根取りの作業は植物の生育上よくないので下部の根取り作業仕上りが船底型になるようにする。

取りのぞく根、土は五〇／六〇位を標準とし樹勢によって多少加減すること。



岡山県配合飼料価格安定基金協会発足

ご承知のように我が国の濃厚飼料はその大部分を輸入に伴っているため、その価格は国際情勢に支配されることが多く、生産国の作柄や収量は直接大きく価格に影響を及ぼすだけでなく、輸送運賃や為替相場の変動は大きな要因になっている。

特に最近では世界人口問題や所得水準の向上による食生活の変化等により食糧穀類の需要は大幅に伸びている。このようなことから配合飼料の価格は非常に不安定な状況にあるため、昨年は大幅な値上がりをして畜産農家に大きな打撃を与えた。このために全農系や専門農協系（全酪連等）では価格の安定を図るために基金協会を設立して、価格の高騰に対処してきた。

国においても飼料行政に力を入れ、配合飼料価格安定特別基金（親基金）を設立し、去る二月一日発足を見た。この一連の施策に同調して岡山県でも商系の県基金協会を設立することになり、二月から県の指導で準備を進めて来たが、このほど準備が完了、去る三月三十一日設立総会を開催、満場一致で設立を決定した。理事長には荒木昭文氏を選ばれ、四月一日より岡山市丸の内一丁目一五、栗山ビル三階に事務所を開設して業務を開始した。

この県基金の設立により従来の商系関係もメーカー、特約店、荷受組合、畜産農家と一本の系列でつながることが出来るわけで配合飼料価格が高騰した場合に通常積立基金と親基金の両方から補てんがして貰えるわけで、畜産農家にとっては大きな福音である。

最近の話題から

配合飼料値下り傾向 畜産農家に明報

飼料穀物価格は、アメリカの七五年度産穀物の作付けの増加が期待される一方世界的な景気停滞から需要が減退し飼料用穀物の市況は値下がりに転じてきたこと、家畜飼育頭数の減少などにより、需給は緩和、安値に推移していること。外国為替の円高、海上運賃も船舶需要の減退から安値に移っているなどから、トン当たり八千円程度値下りが見込まれる。農家渡し価格は八万円から、七万二千

デューロック種に期待 県経済連

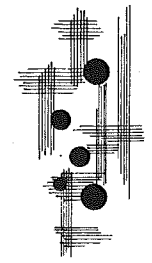
岡山県経済連は、このほどデューロック種母豚十四頭を導入し、西大寺農協と美星町農協に貸し付けた。デューロック種は赤かつ色の豚で、わが国ではなじみが薄い。アメリカでは養豚の主流となっており、この品種の特色は、飼料効率の高さで、ハンブシャー種やランドレースに比べ二〇〜三〇％飼料が節約でき、また温度の変化や、病気に強く、しかも肉質も他品種を上回るといって食結果がでている。

県経済連ではデューロックの普及で飼料高に悩む養豚農家の経営改善をはかる。一方、市場には良質の肉を供給できると考え、五月中旬にデューロック種の第二次導入を行ない、高梁、津山地区の農協にも貸し付けることにしている。

五〇年度原乳保証価格 豚肉基準価格決定

五〇年度加工原料乳保証価格は、kg当り八〇円二九銭（前年比一〇円二七銭、一四・七％アップ以下同じ）。豚肉は、安定基準価格kg当り五五六円（四九円、九・七％）、安定上位価格kg当り六八〇円（六〇円、九・七％）と決定した。

なお、五〇年度の牛肉安定基準価格は、牛肉を指定食肉にするという畜産物価格安定法改正案の成立が遅れたため、四月中旬以降に決定される見込みである。

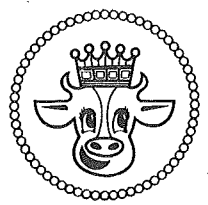


乳は国産 エサは全酪

団結は力！
系統利用は団結の象徴

最高の水準をゆく全酪連乳用子牛育成体系
(乳牛の飼料は専門の全酪連におまかせ下さい)

主要取扱品目
専管、増産ふすま。外国大麦飼料。
カーフトップ。脱粉飼料。カーフスターター。
幼牛用、搾乳用配合飼料。
その他酪農用飼料資材全般。
市乳、バター、チーズ、練乳、粉乳。



日夜酪農民の利益増進に奉仕する酪農専門農協！
全国酪農業協同組合連合会

近代農業化のための建築を

(株)石津建築設計事務所

岡山市天瀬南町 3 - 9 TEL 22-7023

編集室から

畜産経営も極めて困難な条件下におかれています。その苦しい環境の中から新しい芽生えがあることが感じられます。それは農家の皆さんが自から主体性を持ってこられたことでもあります。従来他力本願的な傾向であったものが近頃は自分の経営に対して反省の色が濃くなって、多くの問題点に対して積極的にとりくみその解決策を自分で研究されたり、グループの研究課題として取り上げておられます。

また考え方がこれまでとは違い、基本的な知識の習得に熱意を示されていることとあります。つまり基礎的な知識の上に立って合理化しようとする意欲が農家との対話の中に強く感じられます。

このことは新しい畜産経営の息吹きと考えられよいこととあります。

岡山畜産便り (四月号)
第二六巻 第四号 (通巻第二百六十六号)
昭和五十年四月二十五日発行
発行所 岡山県畜産会
編集人 岡山県畜産会
印刷所 岡山県畜産会
定価 一部一五〇円(送料共)